

大野市行政改革戦略会議（第1回） 会議結果の概要

令和2年7月28日（火）午前9時30分～12時30分
市庁舎 2階 談話室

出席者 大野市行政改革戦略会議委員 4名（欠席者なし）
市長、総合政策課長、地域振興室長、総合政策課員、地域振興室員

1 委嘱状の交付

2 市長あいさつ

3 大野市行政改革戦略会議について 大野市行政改革戦略会議設置要綱の趣旨説明

4 座長及び副座長の互選 座長 桑原 美香 氏 副座長 常見 悦郎 氏

5 議 題

桑原座長あいさつ後、進行

（1）施策評価について （別紙参照）

経営資源の確保と有効活用による、効率的・効果的な行財政運営（経営）を図ることで第五次大野市総合計画後期基本計画を着実に推進するため、施策目標の達成状況や成果、施策推進過程における現状と課題の変化、改善方策などについて、基本施策評価シートをもとに検証した内容について、委員より意見をいただき、施策評価の取りまとめの参考とした。

委員から出された意見については、別紙のとおりである。

なお、委員から、施策評価の手法自体が分かりにくいので見直すべきとの意見があり、今後、事務局が見直し案を検討することとなった。

（2）行政改革推進プランの見直しスケジュールについて

現行の大野市行政改革推進プランの推進期間が令和2年度までであることから、新たなプランを策定するスケジュールについて審議した。本プランは、第六次大野市総合計画基本計画に位置付けられる施策を基本として定める予定であるため、総合計画策定の進捗状況に合わせて本戦略会議の審議を行うこととなった。

6 その他 特になし

7 閉 会 常見副座長あいさつ

別紙

議題（１）施策評価について

第五次大野市総合計画後期基本計画における基本施策（全３８の基本施策）は次のとおりです。

- 基本施策１ 結の心あふれる人づくり
- 基本施策２ 豊かな心を育てる文化力の育成
- 基本施策３ 活力あふれるスポーツ社会の実現
- 基本施策４ 福井しあわせ元気国体・福井しあわせ元気大会の開催
- 基本施策５ 共に力を合わせるふるさとづくり
- 基本施策６ 高齢者の安全安心の確保と社会参加の促進
- 基本施策７ 障害のある人への支援
- 基本施策８ 子どもと子育て家庭への支援
- 基本施策９ 保健予防と地域医療の推進
- 基本施策１０ 共に支え合う地域福祉の推進
- 基本施策１１ 災害に強いまちづくりの推進
- 基本施策１２ 防災・消防基盤の整備
- 基本施策１３ 犯罪、事故、消費者被害がないまちづくりの推進
- 基本施策１４ 中部縦貫自動車道の整備促進
- 基本施策１５ 幹線道路網の整備
- 基本施策１６ 人にやさしい道路環境の創出
- 基本施策１７ 快適な生活関連の基盤整備
- 基本施策１８ 快適な住宅の整備
- 基本施策１９ 高度情報化の推進
- 基本施策２０ 公共交通手段の確保
- 基本施策２１ 雪に強いまちづくり
- 基本施策２２ 越前おおのブランド戦略の推進
- 基本施策２３ 越前おおの型農業の推進
- 基本施策２４ 森林整備の推進と持続可能な林業の振興
- 基本施策２５ 中心市街地の活性化
- 基本施策２６ 戦略的な観光の推進
- 基本施策２７ 地域間交流の推進
- 基本施策２８ 定住の促進
- 基本施策２９ 雇用の確保と働く環境の整備
- 基本施策３０ 地下水の保全と湧水文化の再生
- 基本施策３１ 豊かな自然環境の保全と創出
- 基本施策３２ 快適な生活環境の保全
- 基本施策３３ 良好なふるさとと景観の形成
- 基本施策３４ 次世代につなぐ持続可能な社会の形成
- 基本施策３５ 人口減少対策と地方創生の推進
- 基本施策３６ 市民総参加・協働型の市政の推進
- 基本施策３７ 情報化社会に対応した市政の推進
- 基本施策３８ 健全な行財政の推進

【委員から出された主な意見は以下のとおりです】

基本施策1 結の心あふれる人づくり

- ・行政が考える今後の公民館の役割とは、どうあるべきか今から議論すべき。
- ・コロナ禍での学び支援・自宅支援における生徒又は保護者への対応については、先進事例を参考に配慮の行き届いた対応をすべき。

基本施策2 豊かな心を育てる文化力の育成

- ・各集落の歴史的価値のある文書が保存・継承されるようお願いしたい。

基本施策4 福井しあわせ元気国体・福井しあわせ元気大会の開催

- ・真名川のサイクリングロードを積極的に利用すべき。

基本施策5 共に力を合わせるふるさとづくり

- ・今のうちに将来の限界集落を行政としてどのように支援できるか考えるべき。
- ・市民・地域力向上の仕組みづくりの事業とは何か見えずらい。
- ・高齢化など進行する中で、あえて市民協働を進めると負担が増えて機能しなくなるのではないか。

基本施策7 障害のある人への支援

- ・広域的な対応を進めると良い。

基本施策8 子どもと子育て家庭への支援

- ・「大野市すくすく子育て応援パッケージ」のパンフレットは分かりやすく良いが、高齢者施策でもこういうものがあると良い。

基本施策10 共に支え合う地域福祉の推進

- ・民生委員などのなり手が無いのが心配。
- ・NPOなどとも協力して色々な形を考えていく必要がある。

基本施策11 災害に強いまちづくりの推進

- ・近年の異常気象を考えるとハザードマップの見直しが必要ではないか。
- ・各災害に対応した避難パターンがあると良い。

基本施策12 防災・消防基盤の整備

- ・災害避難所の運営においては、個別・具体的なケースの対応を事前に想定しておくべき。

基本施策14 中部縦貫自動車道の整備促進

- ・道の駅の品揃えの不安がないよう取り組んでもらいたい。
- ・福井県の玄関口である和泉地区や道の駅九頭竜が寂れることのないよう考えてもらいたい。

基本施策15 幹線道路網の整備

- ・都市計画道路の整備を確実に進めてほしい。

基本施策16 人にやさしい道路環境の創出

- ・生活道路の舗装修繕等、安全面に支障のある箇所から着手してほしい。

基本施策17 快適な生活関連の基盤整備

- ・浄化槽の設置者にも水質改善について理解してもらう必要がある。

基本施策18 快適な住宅の整備

- ・高齢化などによるドーナツ化が進行している。まちなかについては、観光がベースなのか住民生活がベースなのか分からない。

基本施策19 高度情報化の推進

- ・Wi-Fi整備などハード面ばかりでなく、地図データなど公的データを公開して産業などへの活用を図るべき。

基本施策22 越前おおのブランド戦略の推進

- ・大野の在来種のソバを守るため、地元の店で使う場合は安価で採算が合うように支援してはどうか。

基本施策23 越前おおの型農業の推進

- ・園芸農業は手間がかかるので取り組みにくい。

基本施策25 中心市街地の活性化

- ・越前大野城への登坂方法について、アイデアを色々考えてほしい。
- ・大野は史跡等が充実しているが、売り出し方が不十分。また、各箇所に看板がないため観光でどこを回ればよいのか分からない。

基本施策26 戦略的な観光の推進

- ・サトイモやコメなどのオーナー制度、平家平やオウレンなどの資源も活用した体験型の宿泊を進めてはどうか。

基本施策29 雇用の確保と働く環境の整備

- ・施策の「生涯現役への就労支援」について、就労に限らず、高齢者が幅広く活躍できるという視点が必要である。

基本施策30 地下水の保全と湧水文化の再生

- ・地下水ばかりでなく水循環全体にも目を向けるべきである。

基本施策37 情報化社会に対応した市政の推進

- ・公的データを整理して、市民が利用できるような形にして公開するというサービスについては、大野市は遅れている。